

平成 28 年 11 月 17 日
一般社団法人 日本船主協会 総務部

セイルドリル（展帆・畳帆）見学会を福山港・田子の浦港にて開催

当協会は、「海と日本プロジェクト」の一環として本年 7 月以降に「船ってサイコ〜2016」と題し、会員会社をはじめ、関係団体と連携し、商船の見学会などを通じて、海運の重要性を一般の方々に認識いただくべく広報活動に力をいれております。

この取り組みの一環として、独立行政法人海技教育機構と連携し、11 月 5 日（土）に広島県福山港において、11 月 12 日（土）に静岡県田子の浦港において、海王丸および日本丸の一般公開に先立ちセイルドリル見学会を地元の海洋少年団の子供達を招いて開催しました。

当日は、一般公開では見学することのできないセイルストアー（帆置き場）など船内を見学しながら船の仕組みについて説明を受けました。特に「帆は、手で縫って作製している」との説明に、子供達は非常に驚いている様子でした。また、実習生がマストに登り、次々と帆が張られていく迫力ある様子を目の前で見学し歓声を上げていました。



さらに、子供達は、海技教育機構の実習生といっしょに、実際にロープを引き、帆を張る訓練にもチャレンジすることができ、「実際に引っ張ると思っていた以上に重かった」などの感想が寄せられるとともに、広げ終わった帆を目の当たりにし、とても感動した様子でした。

当協会では、今後もわが国の暮らしと産業を支える海事産業を広く知って頂くための活動を展開してまいります。

